

# 福井工場で化学品増産

小西化学工業 高機能感熱紙向け

【福井】小西化学工業(和歌山市、小西弘矩社長、073・425・0331)は、福井工場(福井県坂井市)で2020年11月から高機能の感熱紙用の化学品を増産する。投資額は15億5000万円。同化学品の年産規模を現状の1・5―2倍の千数百トに引き上げる。品質優位性にコスト競争力を加え、国内外で拡販する。福井工場の敷地内に3階建てで、延べ床面積837平方メートルの第3プラントを新設する。保存性に優れた感熱紙用の粉末材料を生産する。IT化を徹底し、4人で操業する。生産するのは独自技術の化学品「ジヒドロキシジフェニルスルホン(DHPS)」の応用品。福井は生産品目を増やし、量産拠点とする考え。